



第50回全国高等学校総合文化祭

あきた総文2026

写真部門 実施要領



大会マスコットキャラクター
「あきたぽ」

開催期間：令和8年7月26日（日）～7月30日（木）

主会場：県立美術館、にぎわい交流館AU、
アトリオン



大会日程・諸行事タイムスケジュール

7月26日(日)～7月30日(木)

全国写真展・協賛展示展

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
	開場	全国写真展・協賛展示開場時間(10:00～18:00)						閉場	

※7/27(月)は10:30開場

全国写真展 10:00～18:00

会場 秋田県立美術館 1階 県民ギャラリー

協賛展示 10:00～18:00

会場 にぎわい交流館 AU 3階 多目的ホール

7月28日(火)

部門開会式・講演会・交流会・顧問会議・常任理事会

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
		30	30	25	45		30	45		45
		受付	開会式	講演会		交流会				
						ミニ撮影会				
						顧問会議		常任理事会		

※受付の場所はアトリオン1階ロビー

※手荷物は4階第1練習室にてお預かりします。なるべくホテル等に置いてきてください。

部門開会式 12:30～13:20

会場 アトリオン 4階 音楽ホール

- 次第
- 1 開式のことば
 - 2 第50回全国高等学校総合文化祭写真部門委員長あいさつ
(公益財団法人全国高等学校文化連盟正会員団体高等学校文化連盟全国写真専門部会長)
 - 3 第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会写真部門部会長
あいさつ(秋田県高等学校文化連盟写真専門部会長)
 - 4 第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会写真部門生徒部門別部会
部会長あいさつ
 - 5 秋田市長あいさつ
 - 6 来賓・審査員紹介
 - 7 閉式のことば
 - 8 撮影会コース紹介

講演会 13:25～14:45

会場 アトリオン 4階 音楽ホール

- 次第
- 1 開会のことば
 - 2 講師紹介
 - 3 講演 講師 清水 哲朗 氏
 - 4 質疑応答
 - 5 お礼のことば
 - 6 閉会のことば
 - 7 諸連絡(交流会・撮影会・表彰式について 他)

交流会 15:00～16:30

- 会場 アトリオン 地下1階 多目的ホール、イベント広場
- 次第
- 1 開会のことば
 - 2 自己紹介・秋田県クイズ大会
 - 3 フォトブック作成
 - 4 閉会のことば

◆ 同伴生徒は同時間帯のミニ撮影会に参加してください。

顧問会議 15:00～16:30

- 会場 アトリオン 4階 音楽ホール
- 次第
- 1 開会のことば
 - 2 講師紹介
 - 3 講演 講師 高橋 智史 氏
 - 4 質疑応答
 - 5 閉会のことば

常任理事会 (※関係役員のみ参加) 16:45～18:45

- 会場 にぎわい交流館 AU 4階 研修室1、2
- 次第
- 1 開会のことば
 - 2 高等学校文化連盟全国写真専門部会長あいさつ
 - 3 協議
 - 4 次年度開催県(石川県)より
 - 5 次々年度開催県(山口県)より
 - 6 閉会のことば

◆ 表彰式打合せ(受賞者) 16:45～17:30 … アトリオン4階音楽ホール

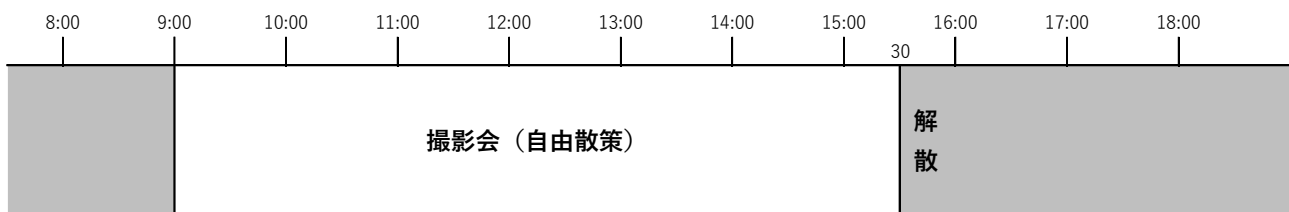
◆ 閉会式(引継ぎ式)打合せ(石川県実行委員) 17:30～18:00 … アトリオン4階音楽ホール

7月29日(水)

撮影会・理事会

撮影会 9:00～15:30

A 秋田市内コース



○ 当日は受付を行いませんので、宿泊地を出発したら撮影会開始です。

・ 中心市街地循環バス(愛称:ぐるる)の1日乗り放題乗車券を配布します。

・ 昼食は撮影地の飲食店を利用させていただくなど各自で対応してください。

○ 野外での活動になります。飲料や帽子等熱中症対策、雨天時には雨具等の用意をお願いします。

B 男鹿市コース

		7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
		15	45		10	30	30		30	50	10	30	
	受付	バス乗車		なまはげ館 伝承館		移動	入道崎 (昼食)		移動	男鹿水族館		バス乗車	
		バス乗車		男鹿水族館		移動	入道崎 (昼食)		移動	なまはげ館 伝承館		バス乗車	
												解散	

- 秋田駅東口で受付し、バスに乗車（7:15～7:45 受付）して移動します。
- 2グループに分かれて「なまはげ館・真山神社伝承館」と「男鹿水族館G A O」の両方を回ります（各1時間半程度）。
- 帰りも同じバスに乗車し、秋田駅東口に戻ります。
 - ・審査員の先生による撮影会等を計画しています（詳細は前日の講演会后、連絡します。）
 - ・受付時間、バスの発車時間に遅れないようご注意ください。
 - ・昼食は受付前までに準備するなど各自で対応してください。
- ※ 雨天決行します。荒天の場合、入道崎に行かずに水族館の多目的ホールで休憩・昼食となります。
- 野外での活動になります。飲料や帽子等熱中症対策、雨天時には雨具等の用意をお願いします。

C 仙北市コース

		7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
		15	45						20	30			
	受付	バス乗車		撮影会（自由散策）						バス乗車		解散	
		バス乗車		撮影会（自由散策）						バス乗車		解散	
												解散	

- 秋田駅東口で受付し、バスに乗車（7:15～7:45 受付）して移動します。
- 角館町内（内町・外町）を徒歩で自由に散策しながら撮影を行います。
- 帰りも同じバスに乗車し、秋田駅東口に戻ります。
 - ・講師の先生による撮影会等を計画しています（詳細は前日の講演会后、連絡します。）
 - ・受付時間、バスの発車時間に遅れないようご注意ください。
 - ・昼食は撮影地の飲食店などを利用していただくなど各自で対応してください。
- ※ 雨天決行します。
- 野外での活動になります。飲料や帽子等熱中症対策、雨天時には雨具等の用意をお願いします。

D 内陸線コース

7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
15	45						20	30		
	受付	バス乗車	内陸線乗車 角館～阿仁合	撮影会・昼食 (車両基地)	内陸線乗車 阿仁合～角館	バス乗車			解散	

- 秋田駅東口で受付し、バスに乗車（7:15～7:45 受付）して移動します。
- 内陸縦貫鉄道に乗車して阿仁合の車両基地に移動し、見学・撮影を行います。
- 帰りも同じバスに乗車し、秋田駅東口に戻ります。
 - ・ 審査員の先生による撮影会等を計画しています（詳細は前日の講演会后、連絡します。）
 - ・ 受付時間、バスの発車時間に遅れないようご注意ください。
 - ・ 昼食は受付前に準備するか、撮影地の飲食店などを利用していただくなど各自で対応してください。
- ※ 雨天決行します。
 - 野外での活動になります。飲料や帽子等熱中症対策、雨天時には雨具等の用意をお願いします。

理事会（※関係役員のみ参加）										16:00～18:00
8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
									理事会	

- 会 場 にぎわい交流館 AU 4階 研修室 1、2
- 次 第
- 1 開会のことば
 - 2 高等学校文化連盟全国写真専門部会長あいさつ
 - 3 協議
 - 4 次年度開催県（石川県）より
 - 5 次々年度開催県（山口県）より
 - 6 閉会のことば

※ 顧問情報交換会 19:00～21:00 ANAクラウンプラザホテル秋田

7月30日(木)

表彰式・講評会・部門閉会式

8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
30	45	50	30							
	開場・受付	表彰式	講評会	部門閉会式						

表彰式 9:00～ 9:45

会場 アトリオン 4階 音楽ホール

- 次第
- 1 開式のことば
 - 2 審査結果発表及び表彰
最優秀賞3点(文部科学大臣賞1点、文化庁長官賞2点)
優秀賞7点(朝日新聞社賞1点、読売新聞社賞1点)
奨励賞20点
 - 3 閉式のことば

◆ 表彰式の受賞者は、8:30 にアトリオン4階音楽ホールに集合してください。

講評会 9:45～10:50

会場 アトリオン 4階 音楽ホール

- 次第
- 1 開会のことば
 - 2 審査員紹介
 - 3 作品講評
 - 4 閉会のことば

部門閉会式 10:50～11:30

会場 アトリオン 4階 音楽ホール

- 次第
- 1 開式のことば
 - 2 第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会写真部門部会長あいさつ
 - 3 第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会写真部門生徒部門別部会
部会長あいさつ
 - 4 次年度開催県(石川県)生徒代表あいさつ
 - 5 石川県大会への引き継ぎ式
 - 6 閉式のことば

審査員・講師紹介

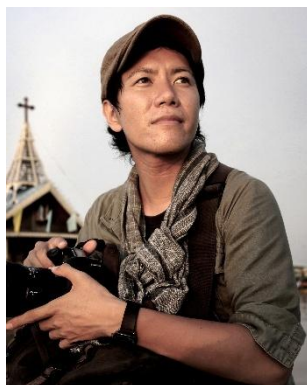


審査員長・講師

清水 哲朗 (しみず てつろう)

1975年神奈川県横浜市生まれ。日本写真芸術専門学校卒業後、写真家竹内敏信の助手を3年間務め、23歳でフリーランスとして独立。1997年よりライワークとしているモンゴルでは独自の視点で自然風景からスナップ、ドキュメントまで幅広く撮影。執筆、講演、フォトコンテスト審査など活動は多岐にわたる。出版物は写真集『CHANGE』『New Type』『おたまじゃくし Genetic Memory』『轍』『トウキョウカラス』、写真絵本偕成社世界のともだちシリーズ05『モンゴル 草原でくらすバタナー』、フォトエッセー『うまたび-モンゴルを20年間取材した写真家の記録-』『モンゴリアンチョップ』

第1回名取洋之助写真賞、2014年日本写真協会賞新人賞、2016年さがみはら写真新人奨励賞
公益社団法人日本写真家協会理事 日本大学芸術学部写真学科非常勤講師



審査員・講師

高橋 智史 (たかはし さとし)

1981年秋田県秋田市生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒。大学在学中の2003年からカンボジアでの取材を開始。2007年から2018年まで同国に在住し、社会問題、民主化運動を集中的に取材。その写真は国内外のメディアに掲載されている。現在はカンボジアでの取材と並行して男鹿半島で受け継がれてきた人間の営みを見つめ、取材を重ねている。主な受賞に、2014年「名取洋之助写真賞」、2016年「三木淳賞奨励賞」、2019年「土門拳賞」、2021年「パリ写真賞(PX3)・ドキュメンタリー写真集部門金賞」、2021年「ブダペスト国際写真賞・報道政治部門銀賞」。代表作に写真集「RESISTANCE カンボジア 屈せざる人々の願い」。日本写真家協会正会員。

諸 行 事 会 場 一 覧

- 秋田県立美術館 〒010-0001 秋田市中通1丁目4-2 TEL 018-853-8686
 【全国写真展】 1階 県民ギャラリー
- 秋田市にぎわい交流館AU 〒010-0001 秋田市中通1丁目4-1 TEL 018-853-1133
 【協賛展示】 3階 多目的ホール
 【常任理事会】【理事会】 4階 研修室1、2
- アトリオン 〒010-0001 秋田県秋田市中通2丁目3-8 TEL 018-836-7865
 【部門開会式】【講演会】
 【表彰式】【講演会】【部門閉会式】 4階 音楽ホール
 【交流会】 地下1階 多目的ホール、イベント広場

■ 本会場へのアクセス

○ 飛行機を利用

- 羽田空港 から 約1時間10分
- 新千歳空港 から 約1時間5分
- 伊丹空港 から 約1時間30分
- 中部国際空港 から 約1時間30分
- 秋田空港からリムジンバス（秋田駅西口）約40分

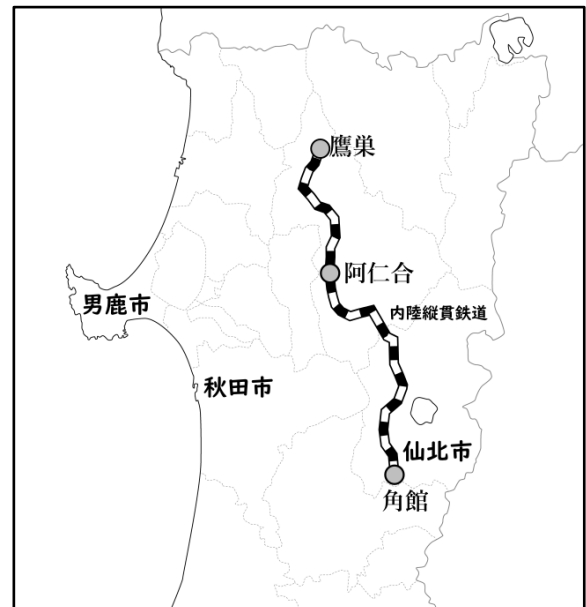
○ JRを利用

- 東京駅 から 秋田新幹線 約3時間50分



■ 撮影会会場

- A 秋田市内コース
(9:00 ~ 15:30)
- B 男鹿市コース
(7:45 ~ 15:30)
- C 仙北市コース
(7:45 ~ 15:30)
- D 内陸線コース
(7:45 ~ 15:30)



交 流 会 詳 細

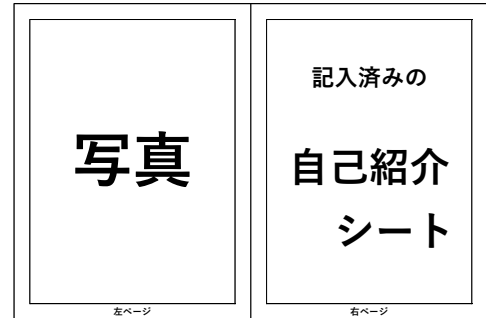
日時：令和8年7月28日（火） 15:00～16:30
場所：アトリオン 地下1階 多目的ホール、イベント広場
形態：参加者約7名を秋田県ファシリテータ1名がサポート
内容：開会のご挨拶の後、班別に活動を行います。
各班では簡単な自己紹介をしていただき、秋田県クイズ、フォトブック、
私たちのベストショットパネルの作成を行います。

フォトブック作成について

フォトブックは秋田県で準備します。あきた大会参加の思い出としてお持ち帰りいただきます。

フォトブックには、班のメンバーと交換した「写真」と「自己紹介シート」を入れてもらいます。写真の入っていないページは、自由に使えるページとして翌日の撮影会で撮影した写真などを入れてください。秋田の思い出を入れて自由に加工することでオリジナルフォトブックが完成します。

2 Lサイズが入る大きさ



オリジナルフォトブック完成イメージ図

私たちのベストショットパネル作成について

展示パネルにフォトブックのためにご用意いただいた写真（2 Lサイズ）を貼り、余白部分にイラストやコメントを書き加えて完成させます。できあがったパネルは交流会会場のほか、閉会式会場等で展示します。

○参加生徒のみなさんへお願い

必須 フォトブック作成にあたり、以下の①、②を準備し、大会当日に持参してください。

- ① 同一の写真（2 Lサイズ 展示作品と同じものでも違うものでもOK） … 9枚
- ② 自己紹介シート（Word ファイル）に各自で記入したもの … 9枚
- ※ 自己紹介シート（Word ファイル）は各都道府県事務局を通じてメールにてお送りします。外枠で切り取り、サイズをそろえて9枚を交流会会場に持参してください2 Lより少し小さいサイズになります。

お願い 班別活動がスムーズに進行できますよう、以下のことをあらかじめ考えておいていただけると大変助かります。

- 自己紹介でお話しいただく内容：内容は自由ですが、都道府県名、学校名、氏名等に加え、学校自慢やふるさと自慢なども歓迎します。ひとり1～2分程度を考えています。いっぱいアピールしてください。質問の時間も取りたいと思います。
- コーディネーターが参加者にいろいろな話題をみなさんに振って会が進行していきます。話題とは例えば次のようなものです。（これらの話題が必ず出るとは限りません）
 - 「どんな写真が好きですか？それはなぜですか？」
 - 「部活では普段どんな活動をしていますか？」
 - 「よく撮りに行くところがありますか？そこでどんな写真が撮れますか？」
 - 「どんなことを考えながら撮っていますか？心がけていることはありますか？」

撮 影 会 会 場 詳 細

A：秋田市内コース

秋田市では、秋田駅前を中心とした中心市街地循環バスを利用するなどして撮影に臨みます。また、この時期には秋田市内の様々なところで竿灯祭りの練習会を行っております。

千秋公園（久保田城跡）

千秋公園は、秋田市の中心にある旧久保田城跡に作られた公園です。春の桜、秋の紅葉など四季折々の自然が美しく、御隅櫓からは秋田市内を一望できます。佐竹史料館や秋田犬と触れ合える場所もあり、歴史や文化、自然を楽しめる市民の憩いの場です。



赤れんが郷土館

秋田市にある明治時代の旧秋田銀行本店を利用した博物館です。美しい赤レンガの建物の中で、秋田市の歴史や文化、伝統工芸品などが展示されています。関谷四郎記念室や勝平得之記念館も併設されており、秋田の文化に触れることができる場所です。



ねぶり流し館（秋田市民俗芸能伝承館）

秋田の伝統行事や民俗芸能を体験しながら学べる文化施設です。竿燈まつりで使われる実物大の竿燈が展示されており、小型の竿燈を手にとって演技体験をすることができます。1階では竿燈を中心に、2階では秋田市内の様々な無形民俗文化財（例：秋田万歳、羽川剣ばやし）に関する資料や道具、衣装が紹介されています。竿燈の迫力を感じつつ、秋田の多彩な民俗芸能を映像や資料で深く学べるスポット。観光だけでなく学習体験としてもおすすめです。



※ 循環バスを利用せず、公共交通機関を利用して撮影に臨むこともできます。

秋田市大森山動物園（ミルヴェ）：高校生は学生証があれば入場無料です。

ポートタワー・セリオン：展望タワー（入場無料）から秋田市を一望できます。

B：男鹿市コース

男鹿市では、なまはげ館・男鹿真山伝承館と男鹿水族館G A Oを中心として撮影に臨みます。秋田駅からバスで移動し、撮影地点を回ります。

なまはげ館・男鹿真山伝承館

なまはげ館は、男鹿の伝統行事「なまはげ」について学べる博物館です。様々ななまはげの面や衣装が展示され、なまはげの歴史や文化、地域ごとの違いを知ることができます。

男鹿真山伝承館は、なまはげ行事の中でも特に重要な場所である真山神社の里宮を再現した施設です。ここでは、実際になまはげが家々を回る様子を体験できる「なまはげ習俗学習解説」が行われています。



男鹿水族館G A O

男鹿水族館G A Oは、男鹿半島にある水族館です。男鹿の豊かな海の生き物を中心に展示しており、特に巨大な水槽で悠々と泳ぐホッキョクグマが人気です。タッチプールやアシカショーなど、見て、触れて、楽しめる展示が魅力で、男鹿の自然を体感できるスポットです。



C：仙北市コース

仙北市角館はみちのくの小京都といわれる観光地です。秋田市と盛岡市の間位置し、北に田沢湖があります。町の中央を流れる桧木内川に2kmに及ぶ桜並木があります。また、武家屋敷は伝統的建造物群に指定され、海外からの観光客の方も多く訪れます。内町と呼ばれる武家屋敷が連なるエリアと、外町と呼ばれるかつて商人や町人が生活したエリアを、自由に散策しながら撮影に臨みます。

内町

江戸時代の城下町の面影を色濃く残す歴史地区です。黒板塀に囲まれた武家屋敷が連なり、「みちのくの小京都」として知られています。「青柳家」「石黒家」「岩橋家」「小田野家」などの武家屋敷が公開されていて、武具や古文書など見どころも豊富です。



外町

南側の町人の住む外町（とまち）は、武士の町・内町とは対照的に、かつての商人や町人が生活したノスタルジックなエリアです。レンガや土蔵造りの歴史的な商家が今も残り、現代ではカフェやショップ、資料館として活用されています。



D：内陸線コース

秋田内陸縦貫鉄道（愛称：スマイルレール）は、角館～鷹巣を結ぶ全長94.2kmのローカル鉄道で、四季折々の里山風景を走る「動く美術館」のような存在です。車窓からの景色をゆっくり楽しみながら撮影に臨みます。

内陸縦貫鉄道乗車体験

角館駅から阿仁合駅間を、内陸ワンデーパスを利用により移動します。移動中も田んぼアートや景色を楽しみながら撮影を行うことができます。阿仁合駅に併設された阿仁合車両基地では、普段は見られない列車の内部やメンテナンス現場を見学・体験できるイベントが行われています。



問合せ先

	写真部門事務局	実行委員会事務局
所在地	〒010-0341 男鹿市船越字内子 1-1	〒010-0951 秋田市山王四丁目 1-2
名 称	秋田県立男鹿工業高等学校内 第50回全国高等学校総合文化祭 写真部門代表委員 ちだ よしと 千田 義人	秋田県教育庁高校教育課 全国高等学校総合文化祭推進室内 第50回全国高等学校総合文化祭 秋田県実行委員会事務局
連絡先	TEL 080-5503-2953 FAX 0185-35-3113 E-mail shashin@e-akita.ed.jp	TEL 018-860-1433 E-mail kousoubun2026@pref.akita.lg.jp
その他	大会公式ウェブサイトに情報を掲載しますので、定期的にご確認ください。 https://akita-soubun2026.pref.akita.lg.jp/	

緊急時の対応などについて（参加生徒・参加校の皆様へ）

I 大会参加に当たっての留意事項

1 健康（体調）管理に十分気をつけてください。

- ① 大会参加時のマスクの着用は、個人の判断に委ねます。ただし、感染防止対策としてマスクの着用が効果的な場面等や症状がある場合等においては、マスクの着用を推奨します。
- ② 感染症の接触感染を避けるため、屋外から室内へ入る時、トイレの後や食事の前後など、こまめに手を洗い、手指衛生に努めてください。
- ③ 他者に飛沫を飛ばさないよう、咳・くしゃみをする時は、ティッシュ・ハンカチや袖・肘の内側などを使って、口や鼻を押さえ、咳エチケットを行ってください。
- ④ 夏は高温多湿のため、「熱中症」「食中毒」が発生しやすい時期ですので、十分注意してください。
- ⑤ 医療機関での受診費用は実行委員会で負担できません。
なお、マイナンバーカードがない場合は、医療費全額が実費負担となる場合があります。

2 大会参加時のお願い

- ① 引率者は、感染症予防のため、最新の情報を確認の上、移動中や宿舎内等の大会会場外においても、適切な指導を行ってください。
【参考】文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2023.5.8～）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00029.html
- ② 引率者は、参加生徒の健康状態を把握しておいてください。※特にアレルギー、心臓疾患等の症状などまた、大会期間中は、朝食時等に参加生徒の健康観察を行ってください。
- ③ 体調不良（感染症の疑い等）がある場合は、直ちに引率者に相談の上、医療機関を受診し、適切な対応をとってください。
- ④ 大会期間中に医療機関を受診した場合は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から必ず報告してください。
- ⑤ 救護所に内服薬は置いていません。日頃服用している常備薬を、必ず持参してください。

3 貴重品・手荷物は自己管理してください。

4 自然災害に備えましょう。

- ① 注意報、警報等の気象情報については、テレビ、ラジオ、携帯電話等で早めに把握してください。
- ② 災害時の安否確認
地震などの大きな災害発生時に、被災地等への安否確認のため、下記のサービスが利用できます。
詳しくは各電話会社に確認してください。
○災害用伝言板サービス（携帯電話） 携帯電話会社各社から提供されています。
○災害用伝言ダイヤル「171」（一般電話、公衆電話、携帯電話）NTTから提供されています。
URL : <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171s/goriyou.html>

5 ツキノワグマに注意してください。

○クマに出会わない・鉢合わせを避ける	声や音で人の存在をアピールする。
○もしもクマと出会ってしまったら	ゆっくり後ずさりしてクマとの距離を取る。 背中を見せて走ってはいけません！
○もしもクマに襲われそうになったら	近くに建物や車があれば、その中に避難する。 障害物（電柱・塀・木）を挟むように後ずさりする。 顔と頭を守る（両手を首の後ろで組んで顔を地面に伏せる姿勢をとる）。

来県前に秋田県が公開している動画の視聴及び秋田県公式サイトからツキノワグマ情報を確認することをおすすめします。また、引率者の方は秋田県公式サイトに掲載されているクマダスに登録するなどして、秋田県や開催自治体が発信する情報をこまめにチェックしてください。

- ・ツキノワグマ出前講座動画（生態編） <https://www.youtube.com/watch?v=8bdPijwUBv4>
- ・ツキノワグマ出前講座動画（対策編） <https://www.youtube.com/watch?v=-u454veU0Tk>
- ・美の国あきたネット（秋田県公式サイト） <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/23295>

II 緊急時の情報収集

緊急時の大会開催については、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」で情報を確認してください。併せて大会公式SNS（インスタグラム）でも緊急時の情報発信を行います。迅速な情報取得のため、事前にフォローをお願いいたします。



大会公式ウェブサイト



大会公式インスタグラム

III 開催計画変更時の対応

緊急時、当日の部門大会開催情報は随時更新されますので、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」などにより、最新情報を入手してください。

当日の部門大会開始時刻の繰り下げの場合	宿舎又は自宅にいる場合	<ul style="list-style-type: none"> ・部門大会開催情報が更新されるまでは、原則として、宿舎又は自宅で待機してください。 ・警報などが解除され、当日の開催を決定した時点で、大会公式ウェブサイト等に掲載しますので、確認してください。
	移動中の場合	原則として、宿舎又は自宅に戻ってください。その際、移動中の状況により、引率者が、戻るか会場に向かうかを判断してください。
	会場にいる場合	部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会終了時刻の繰り上げが決定された場合		部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会が開催中止となった場合		特に連絡のない限り、宿舎又は自宅で待機してください。開催会場は、原則として、開場しません。

IV 体調不良やけが人が発生した場合の対応

1 会場における救護

各会場には救護所を設置しています。体調不良やけがをした参加者等に対して応急処置を行います。
なお、医療機関での診療等が必要な場合は、医療機関を案内するほか、緊急を要する場合は、救急車の出動要請を行いますので、引率者は必ず同行してください。

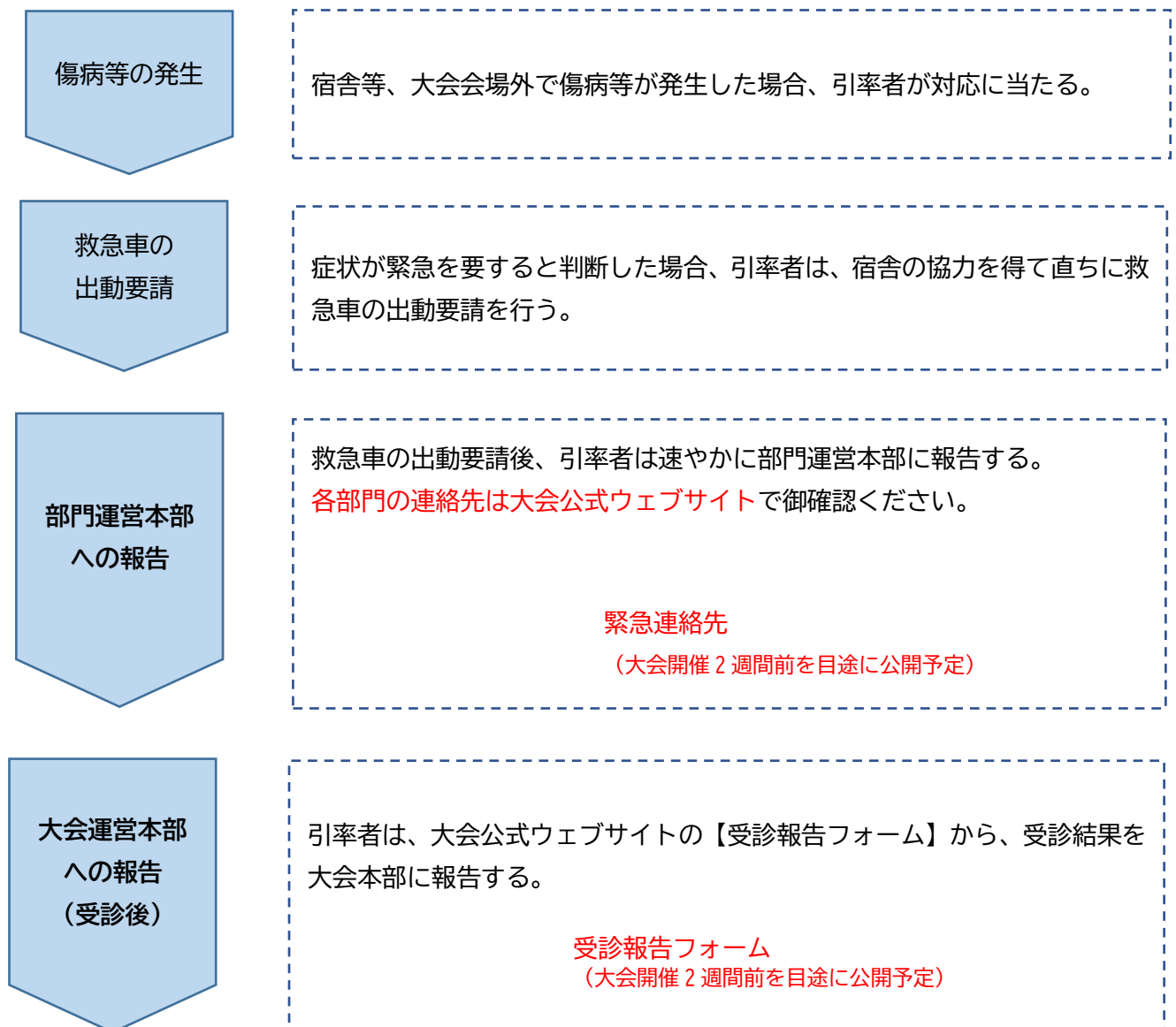
2 宿舎等での対応

宿舎等で傷病者が発生した場合、引率者は必要に応じ、救急車の出動要請や医療機関での受診等を行うようにしてください。いずれの場合も引率者は必ず同行してください。(次頁の「大会会場外における救護対応フォローチャート」をご覧ください)

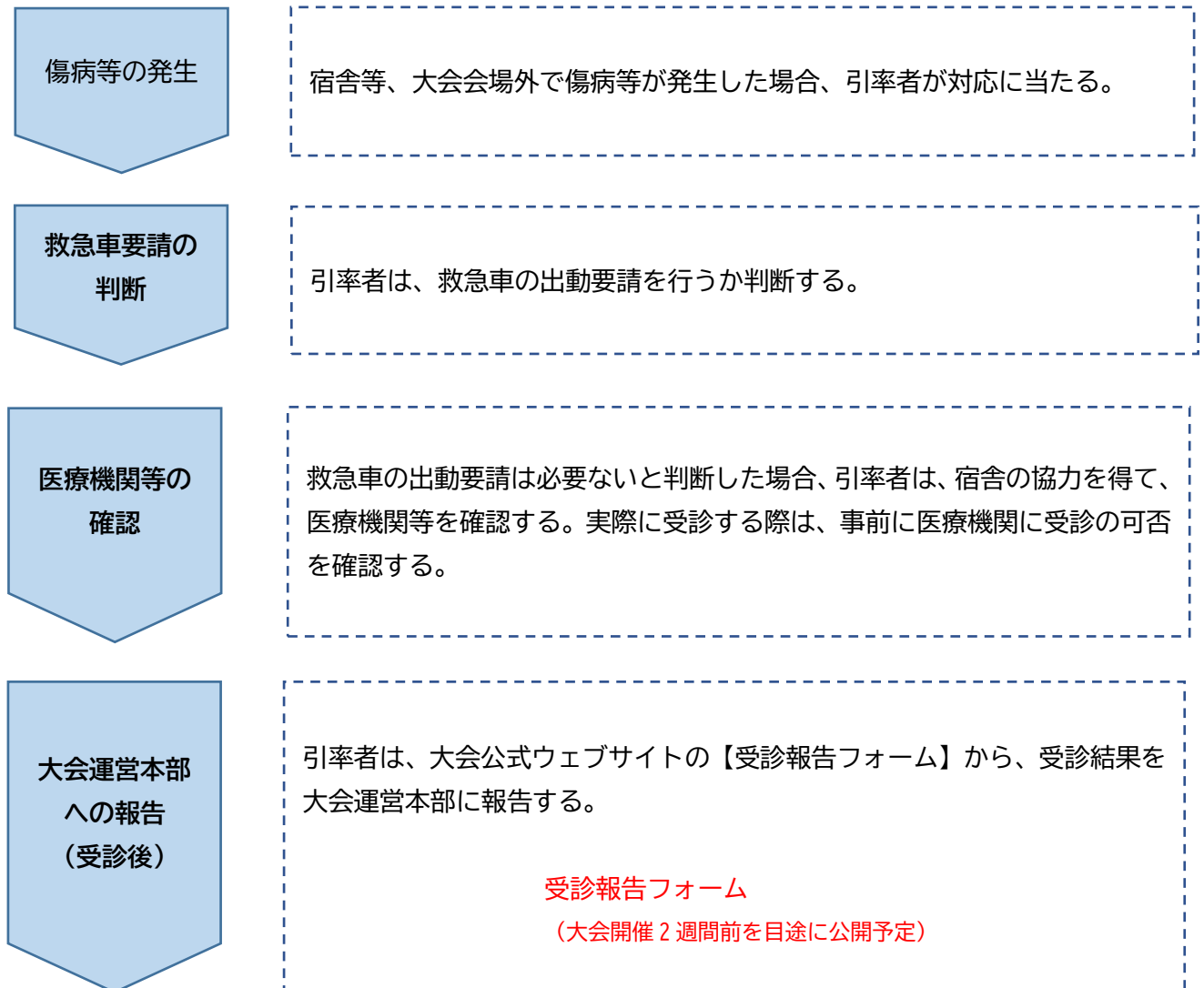
※軽度の傷病を除き、受診後は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から必ず報告してください。

3 大会会場外における救護対応フローチャート

① 緊急を要する場合



② 緊急を要しない場合



- 受診可能な医療機関等を探すには、「医療情報ネット (ナビイ)」で検索
<https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2300/initialize>

V 不審者、不審物への対応

不審者、不審物を発見した場合は、直ちに近く of 運営スタッフにお知らせください。

自身の安全を第一に考えて行動し、不審者に対しては無理に立ち向かおうとせず、危険を感じた場合は大声で助けを呼んでください。

また、不審物には触れないようにお願いします。

VI 緊急連絡先

大会期間中の各部門大会緊急連絡先は、大会公式ウェブサイトを確認してください。

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）における 個人情報の取扱いについて（参加者の皆さんへ）

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）への参加申込書を提出された方の個人情報については、次のとおり取扱うこととなりますので、御了承ください。

なお、この取扱いは、準備活動、練習、広報PR活動、開催日における運営等、関連行事のすべてが対象となります。

1 個人情報の内容

- (1) 参加者の氏名、学校名、学年、性別
- (2) 競技・審査結果
- (3) 参加者及び展示発表作品の写真、映像等

2 個人情報の利用目的

- (1) プログラム、部門作品集等への掲載
- (2) 実施要領、運営要領等への掲載
- (3) 展示キャプション等への掲載
- (4) 会場内アナウンス等
- (5) 大会公式ウェブサイト、大会公式SNS、記録集、記録DVD等記録関係資料への掲載
- (6) 報道機関等への提供（テレビ、ラジオ、ウェブサイト、新聞、雑誌等に写真や映像が使用されることがあります。）
- (7) 総文祭後催展、地方公共団体等への提供
- (8) WEB開催及びオンライン配信実施時の放映（一部を変更して用いることがあります。）

3 個人情報の適正管理

取得した個人情報を前記に掲げる利用目的以外に使用することはありません。ただし、緊急の場合、医療機関等との間で個人情報を提供又は収集することがあります。

4 その他

- (1) 演奏、演技、展示、競技等の様子について、実行委員会事務局の許可を得た事業者が撮影を行うことがあります。
- (2) 個人情報の取扱いについて御不明な点があれば、実行委員会事務局にお問い合わせください。

<問合せ先>

第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会事務局

（秋田県教育庁高校教育課全国高等学校総合文化祭推進室内）

TEL：018-860-1433 E-mail：kousoubun2026@pref.akita.lg.jp